

2月 修立公民館だより

[第316号]

令和7年2月1日

修立地区公民館

TEL 26-5914

FAX 26-5918

★健康相談 2月27日(木)



<内容> 血圧測定
尿検査(塩分測定あり)他

主催 健康づくり推進委員会

ひだまりコーナー その34

http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/shuritsu-1
mail:cc-shuritsu@it.city.tottori.tottori.jp



(HP)

2月の公民館事業

<ワイン講座>

日時 2月7日(金)
18:00~20:30

場所 修立地区公民館

※定員に達しました。

お車でのお越しはご遠慮ください。

<子どもと大人の将棋教室>

日時 2月8日(土)
9:30~11:00

場所 修立地区公民館

※2月・3月は将棋大会です。

<eスポーツ体験会>

日時 2月25日(火)
13:30~15:00

場所 修立地区公民館

<ウインター教室>

日時 3月7日(金)
9:30~12:30

場所: 修立地区公民館

※詳しくは回覧をご覧ください。

<手づくりあんどん教室>

出張

日時 2月1日(土)
10:00~11:30

場所 南吉方3丁目集会所

日時 2月15日(土)
10:00~11:30

場所 吉方温泉4丁目集会所

申込み それぞれ開催日の3日前までに修立地区公民館(26-5914)にご連絡ください。

「尾崎放哉氏の生き様」 その3 ~ 引き算の俳句 引き算の人生 ~

館長 豊福 聡

放哉氏の酒の飲み方は、かなり悪い酒だったようです。

*1 飲まない時は、借りてきた猫のように大人しく、また一見紳士学者風であったが、一度適量を超すと、顔は青くなりどなり散らした。

どうも放哉氏は、人生の半分以上を酒で失敗しているようです。東大を3月に卒業できなかったのも、保険会社を辞めたり、免職されたりしたのも、結局酒癖の悪さが元になっています。

ところが、仕事上の下降線とは真逆に、俳句の投句数・入選数は右肩上がりになっていきます。そして、ついには、大正14年「層雲」新年号にて*2「尾崎放哉氏の句についての批評感銘」という特集ページが組まれるまでになってしまいます。今でいえば、ジャンルは異なりますが、デビューして直ぐにレコード大賞を取り、一躍スターの座に上り詰めてしまったようなものです。

では、何が放哉氏をこれ程までに、俳句づくりに駆り立てたのでしょうか。

きっかけは、少なくとも二点あったと思われます。一つは「人間関係の失敗」。もう一つは「自由律俳句との出会い」です。

「人間関係の失敗」で最初に挙げるのは、「失恋」です。実は氏は明治39年(21歳)に、沢芳衛女史に結婚を申し込むも、女史の兄に断られてしまいます。このことが余ほどこたえたらしく、以後はお決まりのように酒におぼれ、哲学や宗教に関心を抱き、厭世的な^{えんせい}考えを強く持つようになってしまいます。しかもこの頃、それまで使っていた「芳哉」の俳号を「放哉」に変えています。プライドが砕け、やり場のない深い傷心の現れだったのではないかと思います。

「人間関係の失敗」のもう一つは、やはり「酒」にまつわる失敗です。氏の性格が、真っすぐで大人しく内向的な反面、プライドが高くドライで融通が利かないため、反りが合わない人とは全く折り合わないまま、直ぐに「酒」で鬱屈^{うつくつ}を紛らわしてきています。勢い居場所を求めて、自分の得意な俳句の世界に浸ろうとしたのは、むしろ必然だったのかもしれない。

明治44年、保険会社の入社と結婚を同時に果たし、更に荻原井泉水氏の提唱した「自由律俳句との出会い」があったこの年は、氏にとって重要なターニングポイントの年になっています。どういう訳か、この年以降、仕事も家も妻も捨て、ついには小豆島でわが身も捨てて(病気で亡くなって)しまいます。あたかも自由律俳句が、季語も切れ字も定型も捨てたように、氏は人生を引き算し始めたのです。

大正14年8月、放哉氏は荻原井泉水氏に見送られて小豆島にたどり着きます。そこでの生活は、無一文の極貧生活にもかかわらず、心情は随分穏やかでした。ただし、しのびよる病魔を除いては。最晩年は、肋膜炎から肺結核を患い、息をするのも苦しい中、一人病氣と向き合っていたようです。そして最期に手帳にしたためたのが、「春の山のうしろから 煙が出だした」です。山の後ろから出た煙は、自分でご飯を炊く時の煙だったのでしょうか。はたまた、氏の燃え立つ魂の息吹だったのでしょうか。大正15年4月7日、尾崎放哉氏は41歳でその短い人生を終えました。

*1・2は、「尾崎放哉 ひとりを生きる」石寒太2003北溟社発行より引用、転載。

*3は「人間尾崎放哉」上田都史 H9 潮文社によると、「放」とは禅でいう「放下了」である。すべての妄想葛藤を振り払って棄ててしまう意味である。」

日	曜日	行事	グループ・サークル
1	土	事務室閉室 出張 手作りあんどん教室 (南吉方3丁目集会所)	アミーゴ
2	日		
3	月		加藤式呼吸法 ヘルマンハーブ 双葉会
4	火	民児協役員会 修老連定例会	
5	水		朗唱の会 粟谷会 双葉会
6	木	民児協定例会	しゃんしゃん体操 双葉会 英会話
7	金	公民館 ワイン講座	山の手コーラス 民踊はまなす
8	土	公民館 子どもと大人の将棋教室	すすらん アミーゴ
9	日		修立書道
10	月		加藤式呼吸法 双葉会
11	火		
12	水		朗唱の会 粟谷会 双葉会 医療生協
13	木		体軸体操 おたべ食堂(1班) 双葉会 英会話
14	金		山の手コーラス 民踊はまなす 遊布々
15	土	事務室閉室 出張 手作りあんどん教室 (吉方温泉4丁目集会所)	アミーゴ
16	日		
17	月	市街地ブロック人権研修会	加藤式呼吸法 ヘルマンハーブ 双葉会
18	火		
19	水		朗唱の会 粟谷会 双葉会
20	木	まちづくり三役会	しゃんしゃん体操 双葉会 英会話
21	金		山の手コーラス 民踊はまなす
22	土	自治連定例会 手作りあんどん教室 (午前各団体、午後自治連)	アミーゴ
23	日	中町子ども会	修立書道
24	月		
25	火	公民館 eスポーツ体験会 修老連研修会	
26	水		朗唱の会 粟谷会 双葉会
27	木	健康相談	しゃんしゃん体操 切り絵 双葉会 おたべ食堂(2班) 英会話
28	金		山の手コーラス 民踊はまなす 遊布々

※日程は変更になる事があります。ご了承ください。

裏面もご覧ください

市役所からのお知らせ

修立地区公民館の予約がインターネットでできます！
 (今までどおり、電話予約も受付けます。)

令和7年1月28日から、地区公民館の予約がインターネットでもできるようになりました。

『とっとり施設予約サービス』(下記アドレス)で、公民館の空き状況を確認し、1か月以内であればオンラインで予約することができます。(予約する場合は利用登録が必要になります。)

『とっとり施設予約サービス』はこちらから ↓↓↓↓

<https://p-kashikan.jp/tottori/>



※1か月より先の予約は、今までどおり公民館にお問い合わせください。

〈施設予約〉

全国都道府県対抗男子駅伝出場！！
福長正翔さん 吉方温泉4丁目(東中3年)



6区福長さんから7区へのたすきリレー

令和7年1月19日広島市平和記念公園前発着7区間48キロを47都道府県の選手が競いました。

その中で、鳥取県代表として東中3年の福長正翔さんが6区を区間21位で力走り、アンカーにたすきをつなぎました。

鳥取県は若手が奮闘し、33位でした。



力走する福長さん

鳥取の皆さんを勇気づけたいと思い走りました。これからも頑張ります。(福長さんのコメント)

修立イルミネーション
 令和6年12月21日(土)

1. 点灯式
2. クリスマスコンサート
3. プレゼント
4. 焼き芋&シチュー

参加者
約110名



館長サンタさん
ありがとう



フルーツとピアノのアンサンブル
素敵な音色でした。



焼き芋美味しかったね。



とんどさん

令和7年1月12日(日)



恒例の行事“とんどさん”を開催しました。

前日までの残雪が残る少し肌寒い中、約215名の皆さんが訪れ、お札を焼いた煙をあびて一年間の無病息災を願いました。また、来られた方に温かい豚汁を振舞いました。



豚汁美味しいね。



中町、御弓町、吉方町1丁目の町内会長さんにお手伝いをしていただきました。ありがとうございました。



＜**体育会からの
お知らせ**＞

第38回町区別対抗
バドミントン大会
場 所：修立小学校体育館
開会式：2月9日(日)
午前8時30分



第48回町区別対抗
卓球大会
場 所：修立小学校体育館
開会式：2月9日(日)
午後1時30分

※小・中・高生の多数の参加をお願いいたします。

